



2019年8月28日

各位

会社名 株式会社 J-オイルミルズ  
代表者名 代表取締役社長執行役員 八馬 史尚  
(コード:2613、東証第1部)  
問合せ先 CSR・IR部長 岡村 美和  
(TEL. 03-5148-7103)

### 事業の譲渡等に関するお知らせ

当社は、2019年8月28日開催の取締役会において、以下のとおり、2019年12月25日を最終引渡し予定日とし、坂出事業所で行っている倉庫業、不動産業等の譲渡を決議しましたのでお知らせいたします。本決議に基づき、坂出事業所の不動産売買契約および当社100%子会社である坂出ユタカサービス株式会社の株式売買契約を2019年8月29日に譲渡先と締結いたします。

#### 1. 事業譲渡の理由

当社は、企業理念「Joy for Life～生きるをおいしく、うれしくしたい。～」のもと、「あぶら」の専門家集団として、あぶらを通じたおいしさの追求に加え、あぶらで培った技術の可能性を、食をはじめとする様々な分野に広げ、「おいしさデザイン®企業」として、長期的・持続的な成長をめざしています。

第五期中期経営計画において、4つの成長戦略と3つの構造改革による事業戦略を基本方針として掲げています。この度の事業譲渡は構造改革のうち、「選択と集中、及び効率化」を実現するものです。坂出事業所は、当社において営業倉庫・サイロにおける倉庫業、不動産業等を担っていますが、構造改革を進めるため、対象不動産の譲渡及び付随する事業の譲渡を決定いたしました。本譲渡によって、経営資源を成長分野に振り向け、譲渡によって得た対価は、海外事業など成長戦略を実現するための投資に充当する計画です。

#### 2. 事業譲渡の概要

##### (1) 坂出事業所の歴史

坂出事業所は、坂出工場として1943年に起工、1946年に営業倉庫業を開始しました。1949年に搾油作業を開始し、1965年まで工場として稼働していましたが、現在はサイロ事業を主としています。

##### (2) 坂出事業所の事業内容

###### 倉庫業、不動産業等

- 入船敷地・・・約23,300坪
  - ・ 穀物サイロ(飼料原料:メイズ、マイロの保管・入出庫)
  - ・ 定温倉庫(米の保管)
  - ・ 普通倉庫(飼料副原料等の保管)
  - ・ 土地及び建物の賃貸(駐車場、各種テナント)
  - ・ 食用油脂の配送(四国内の配送基地)
- 林田敷地・・・約7,300坪
  - ・ 穀物サイロ(大麦・小麦の保管・入出庫)
  - ・ 定温倉庫(米・麦の保管)
  - ・ 土地の賃貸(駐車場、商品置場)

当事業所の売上、利益、資産等につきましては、売却先との守秘義務に基づき開示は控えさせていただきます。なお、連結財務諸表における影響は軽微であります。

### (3) 坂出ユタカサービスの概要

会社名	坂出ユタカサービス株式会社
所在地	香川県坂出市入船町2丁目1番5号
代表者	鈴木 邦博
事業内容	坂出事業所の委託を受け、事業所のオペレーションの一部を実施

なお、坂出ユタカサービス株式会社は、非連結子会社であります。

### (4) 譲渡価額

譲渡価額 2,000 百万円

譲渡益 1,300 百万円

決済方法は現金決済を予定しております。なお、譲渡価格、譲渡益等については、事業譲渡までの間で変動する可能性があります。大幅に変動する場合は速やかに開示いたします。

### 3. 譲渡先

譲渡先は日本国内の法人であります。譲渡先との守秘義務契約に基づき、開示は控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には特筆すべき資本関係、人的関係及び取引関係はございません。

### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	2019年8月28日
(2) 契約締結日	2019年8月29日
(3) 事業譲渡期日	2019年12月25日(予定)

### 5. 会計処理の概要

本譲渡に伴い、譲渡益 1,300 百万円を計上する見込みですが、譲渡までの間で変動する可能性があります。確定次第、速やかに開示いたします。

### 6. 今後の見通し

売上、営業利益への影響は軽微ですが、売却益計上に伴う連結業績予想への影響を精査中であるため、期初に公表した通期予想を変更していません。影響額が確定次第、速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2019年5月13日公表)および前期連結実績

(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期連結業績予想 (2020年3月期)	190,000	6,500	6,900	5,400
前期連結業績 (2019年3月期)	186,778	5,663	6,326	4,749